



開拓

編集発行

安八郡輪之内中学校
PTA 会報委員会

題字 水野 巨雄
印刷 (株)ダイキュー



少人数による英語学習

生き生きと 学ぶ



2人の先生による
数学の学習(3年生)



地域と ふれあう

夏期巡回ラジオ体操

みんなの体操会

PTA副会長 片野 順三
早朝より、役員様、小学生、中学生の諸君ご苦労様でした。昔の諺で、「早起きは三文の得」と言いますが、みなさんは早起きして、ラジオ体操に参加できましたか？

私たちの区では、みんながおじちゃん、おばちゃん、お父さん、お母さんと早起きして来てくれました。また、元気な声であいさつもしてくれました。

私が学生の頃は、土曜日、日曜日に関係無くラジオ体操がありました。お盆でも親戚に遊びに行った時も、ラジオ体操に参加していました。

今は、日曜日・お盆などは休みです。みんなが参加するには、日曜日・お盆も体操をやってほしいと思います。

輪之内町が一つになったラジオ体操

一年一組 吉安 宏彰

アポロスタジアムでの体操はとても気持ちのよいものでした。ピアノの伴奏は生だし、大勢の人の中でやる体操は、輪之内が一つになった気がしました。ぼくは、こんな記念すべき行事に中学生として参加できて、とてもよかったです。

巡回ラジオ体操に参加して

二年三組 渡辺 恵実

今年、輪之内町のアポロスタジアムで巡回ラジオ体操がありました。そのために、昨年よりも地区のラジオ体操に参加する中学生も多く見かけたように思います。また、ラジオ体操を真剣にする姿もありました。私も、昨年より多く出席することができ、体操も一生懸命できました。当日は、とても朝早く眠かったけれど最後までがんばれました。今年だけで終わらずに、来年もラジオ体操をがんばりたいです。

地域の輪

三年三組 吉安 香織

「あゝ眠たいなあ。」と思いつつも参加したラジオ体操。「おはようございます」の一言で地域の人達との交流が深まりました。また、早起きを送ることができ、来年もぜひ参加したいと思いました。

2001年

体育



9月15日

大会

新生輪中に
ふさわしい大会

校長 水野 巨雄

前日までの大雨も止み、一変して朝日が照らす中、町長さん教育長さんをはじめ、多数のご来賓等に見守られながら、堂々の入場行進によって大会がスタートしました。スローガン「燃え上がれ！輪中魂」を合言葉に生徒一人ひとりに今年の優勝は我が団にといつた闘志あふるる真剣さで全ての競技に臨み、応援合戦では、一致団結した美しい躍動感のある造形美を見せてくれました。終始どの動きにも真剣な心意気が見られ、正に校訓「開拓精神」に合った新生輪中にふさわしい大会となり、大変感動し、頼もしく思いました。



輪中魂

自団の戦士たちへ

団長 谷水 隆浩



ぼくたち白団は、体育大会で総合優勝・競技優勝し、優勝旗とトロフィーを手にする事ができました。白団全員が決して手を抜くことなく最後まで全力で戦い抜いた努力の賜物です。白団のみんながとても大きく輝いて見えました。応援リーダーだけでは決してつかみ取る事のできない勝利をみんなはくれました。この晴れ晴れしい勝利。本当にありがとう。

地球は青かった

団長 鈴木 良実

「青団、応援優勝」その瞬間、今までで最高の体育大会となりました。

夏休みからの練習で、みんなの意見をまとめていくことや練習の振りつけなど、課題がたくさんありました。しかし、一つ一つ仲間とともにクリアして、九月からみんなに教えることができました。

団員と応援リーダーが一つとなつてつかんだ応援優勝でした。



オレは一人きりじゃない

団長 伊藤 博和



夏休みから十五日までがんばってきた。初めは、不安で自分が団長を務まるか心配だった。でも、それは団員のみんなが打ち消してくれた。「自分は、一人じゃない」と思った。そして当日がきた。結果は残念だったけど、くやしきよりもみんなの一つのことに向かえた達成感が味わえた。これは一生忘れない。このことをバネに、次の目標に向けてぶつかっていきたい。

初めての体育大会

一年 渡辺 みゆき

今日は体育大会がありました。まず川渡りでは、けっこう速く行けたと思ったんだけど、おしくも三組に負けてしまって、悔しかったです。でもみんながんばる事が出来たのでよかったです。応援は交差拍子など、間違えないように思い出しながらやりました。応援歌もしつかりとそろってできました。結果は「応援優勝青団」と聞いて涙が出るくらいうれしかったです。



体育大会で得たもの

二年 市橋 絵利加

体育大会で私たち二年一組が一番団結できたのは大なわです。クラスで何度も練習を重ね、一人ひとりが互いに声をかけ合い、練習の時には出せなかった学年一位、全校三位の七十八回という記録を出すことができました。赤団は優勝することができなかつたけど、それ以上に、クラスのとまり・団結力を、二年一組の財産として、得ることができたと思います。



大切な仲間

三年 菱田 祐子

私がこの行事で、「仲間のよさ」を強く実感しました。その中の一つが、学年競技のピース&ピースです。始めのころはみんなの心が一つにならず、男女の肩組が全然できませんでした。しかし、練習を重ねていくうちにみんながまとまり、スピードをあげることができました。本番では練習の成果が発揮でき、一位をとることができました。仲間がいてとれた優勝でした。





〜臨海学習〜
国立 若狭湾少年自然の家
 8月6日(月)・7日(火)

自力で遊べた海の家

一年 浅野 紘和

海の家で一番楽しみにしていたのが、カッター活動です。事前にいろいろな先生から海の話の話を聞きました。自分たちでオールをこいで、みんなの力でこいでいかなければいけないカッターは、学級の団結力が大事だと思いました。

そして、待ちに待ったカッター活動が始まりました。「そーれー」

声を合わせると、ぐっと進みました。みんなと協力して、いい思い出になりました。

心に残った海の家

一年 金森 万奈

私が海の家での活動で、心に残ったことは、一日目のカッター活動と二日目の海での水泳です。

私は今まで、海に行ったことがあまりなくて海での活動が楽しかったです。

カッター活動では、みんなががんばってこいでいたので、遠くまでカッターが進みうれしかったです。

また海水浴では広い海で魚を追いかけました。楽しい二日間でした。

獣医へのあこがれ

二年 岩崎 紘文

僕は、獣医の職場体験に行きました。父が動物に関係する仕事をしているせい、家族全員動物が大好きで、小さい頃から身近にいつも動物がいました。自然とその動物の命を守る獣医という仕事にあこがれ、父の仕事場へ職場体験に行きました。

先生は、来院する動物達を真剣なまなざしとあたたかい心で、治療にあたり、飼い主との信頼関係をも大切にされていて、僕はその姿に感動し、より一層この仕事にあこがれを抱きました。

職場体験

二年 近藤 綾加

私は、老人福祉介護施設の輪之内ピラへ職場体験に行きました。入浴、食事の介護やおむつ交換をしました。全てが初めて体験する事で、すごくとまどいました。老人の方と接する時、大きな声でゆっくり話すように心がけました。

この体験で得たことは、介護は、人間相手の仕事であり、相手の立場の気持ちを考える事が大切という事。私は、将来福祉関係の仕事につき、多くの人と接したいと思います。

すてきな笑顔

二年 片野 ゆかり

デイサービスセンターでの職場体験を通して、たくさんのお年寄りの方々に会いました。お年寄りの方は手や足が思うように動かないなど不自由なようでした。でも、そんな不自由さをふつとばすような笑顔の方たちばかりでした。私が食事の手伝いをした時もすてきな笑顔で「ありがとう」と言ってくれました。その時は、すごくうれしい気持ちになりました。私は、将来デイサービスなどの福祉施設で働くのもいいなあと思いました。

お父さんの仕事を見て

一年 富士田 拓真

七月三十一日、僕は板金業という仕事の職場を見学させてもらいました。作業は上にいる人と下にいる人がいっしょに材料をはらなければいけないのでむずかしいけど、ときばき動いて作業がはかかったです。

太陽の光も強くなってきたころに、最後の材料をやつとはりおわりました。お父さんは「一つの仕事をとちゅうでやめたくても、最後まで責任を持ってやらなければいけない。」と言っていました。仕事の大変さを知ることができました。

夏休み版・先生の仕事

一年 田中 なつき

私の職場見学場所は、お母さんの職場である南濃町立石津小学校でした。先生達が夏休み、どんな仕事をしているか、その大変さを知りたかったからです。

学校の日直の仕事は、校内外の見回りに始まり、プール仕事などつかれるものでした。特にプール準備では、炎天下のもと、水の消毒・塩素濃度はかかったりと大変でした。

この見学で、私の疑問は解けました。次は毎日の仕事について調べたいと思います。





私は輪之内中学校のあたらしいALTのロウエナ・デルロザリオです。八月にカナダのアルバータ州のエドモントン市から来ました。三年前に北海道大学のサマープログラムに入っていました。それで輪之内に来ることができてうれしいです。中学校の英語の先生をすることになり、私の中学生の時代を思い出しました。カナダでは、中学生からフランス語も勉強します。だからフランスの文化と言葉のことが学べます。こうした経験から他の文化をもっと習いたいと思っています。今、日本に住んでいて、これはいい経験だと思います。

喜びは全力投球のあとに

教諭 加納 慎也

中学校生活の一番の思い出は、三年生の時の校内文化祭のことです。委員会からの企画で、ランチルームに巨大迷路を作ることにしました。放課後残って、壁作りや迷路の設計を考えました。初めてのことで、中々うまく進まない時も何度もありましたが、仲間と一緒に作り上げ、当日は全校生徒に大好評でした。苦労した分だけ喜びが大きく、今でもあの時の満足感をはっきり覚えています。

中学生時代をふり返って

教諭 加藤 和泉

体育祭に文化祭、駅伝大会や合唱コンクール、大縄大会などたくさん行事があり、忙しい毎日をごすごしていました。限られた時間の中で、様々なことに取り組まねばならなかったため、時間を守ることに関係は厳しく指導されました。給食の時間も同様で、時間内に食べられるよう、偏食気味だった私は随分苦労しました。私が早食いなのは、中学時代に鍛えられた成果だと思っています。

中学生時代の記憶

PTA 土井田 幸

私の中学生時代は、昭和四十五年から四十七年までの三年間です。当時の学生の気質は、のんびりとしており、先生方は、個性がありおらかでした。

後藤先生(通称「ゴツア」)のゲンコツで頭をゴリゴリ。英語の飯田先生のパンチ。(金八先生に出てきそう。)クラブは野球部、担当は松田先生。一度春の大会で郡大会優勝。先輩は、厳しくケツパット。記憶をたどりつつ書いてみました。

思い出の先生

PTA 真鍋 澄子

中学校で印象に残っている先生は、三年生の時の渡辺先生です。その先生は、渡辺雷光の子孫で自宅に伺い色々な話を聞ききました。又ボーイスカウトの団長をされていたので、皆でテントを借りてキャンプなどにも行きました。授業も熱心で自分で参考書を作る過程を生徒に説明しながらノートを取らせ、そのノートが参考書になっていた昔は、時間にも余裕があった為先生との触れ合いも多かったと思います。

一行詩

父へ母へ

・宿題とかで「保護者の感想」という部分があると、いつも「あんた考えて。」と言う。俺の保護者は、どこへ行ったんだ!!

父へ

・三年前から言ってる言葉「いつかやってあげる。」お父さんの「いつか」は、何年たつたら来るの?

母へ

・ショッピング帰り、「寒い。寒い。」の連発。それはあなたの財布でしょ?お袋たのむよ。

母へ

・いつも「勉強しなさい」と言うけれど、勉強教えてと言うと、「お父さんに教えてもらいなさい。」と言う。私は、あなたに聞いているのよ。

母へ

・電話相手が僕とわかってても、急に声を変えないで、僕も大切な家族なんですよ?

先生へ

・盛り上げようと、ギャグを言うのはいいけれど、冬場は避けてね。冷え込むから...

息子よ

・いつもすぐ「キレル」が、友人関係だけは、「キレル」なよ。

新人戦の結果報告

野 球 部	郡3位
女子テニス部	ダブルス3位 (水谷あゆみ・高橋里奈)
バ ス ケ 部	男女共3位
剣 道 部	団体準優勝

価値のある一点

PTA 大橋 百合子

郡新人戦が十月六日から始まった。一勝一敗で向かえた最終戦五回の表、輪中魂が一点を先取その後、全員野球で一点を守り、勝利へとつながった。喜び、肩を組み「一点」の重みを噛み締めたであろう。全員の心が一つになった瞬間だった。

三人の子供へ
・長男は進路関係、次男は野球、長女はバレエ。同じ日に親についてきてくれと言われたら、親は二人、私達はどちらの子供達へ
・そばへよると、あれ取ってこれ取って、私はあなたたちの側近じゃないぞ。自分で動け、自分で!!



カナダ研修

カナダでの体験を輪中へ

二年生学年担任

第六次カナダ研修に引率者として参加させていただけたことに感謝しています。

五月に今年度のカナダ派遣希望者を募ったところ、二十三名の子が希望しました。作文や面接等の審査の結果、十二名が決定しました。その後、夏休みを中心に事前研修を重ね、九日間の研修に出かけました。

カナダでは、人や自然、文化のちがいにたくさんを発見をし、非常に有意義な時間を過ごすことができました。また、集団行動のルールを身をもって感じる事ができたと思います。

これからの学校生活で、大いに広めていってほしいです。

カナダの雄大な自然

二年二組 野々垣 学

ぼくは、カナダ研修に行つて一番心に残っているのは、素晴らしい自然です。数千メートル級の崖の山脈、日本にはない氷河、広大な針葉樹林、野生のりすや大きなシカ。見るものすべてにぼくは感動しました。

HEART

二年三組 安田 衣里

カナダ研修に参加でき、前よりも私は大きくなりました。人とのふれあいが多く、信頼や協力を身をもって実感しました。ホームステイ先で行ったことは全てが思い出です。日本へ帰つてくると、英語を使わないことに不自然さを感じましたが家族の愛は変わらぬものでした。



カナダへ行つて：

二年二組 棚橋 瞳

カナダ研修に参加できて本当によかったです。ホストファミリーと過ごした期間は、わずかだったけどたくさんのお話を学ぶことができました。

これからもカナダの人との交流をずっと続けてほしいと思います。カナダへ行つて、最高の思い出がつくれました。

カナダ研修

二年二組 酒向 昭宏

僕はカナダ研修で、今まで知らなかったこと、初体験のことがいろいろありました。食べる物の違いや昼と夜の温度差などとても勉強になりました。日本では見ることのできない壮大な自然やホームステイなど、すごく貴重な体験ができました。とてもよい思い出になりました。

母親研修視察に参加して

PTA 浅野 仁美

九月二十七日に郡上踊で有名な郡上八幡へ研修視察に出かけました。岩崎模型では食品サンプル作りを体験し、海老天とレタスに挑戦しました。かなりの出来映えに感激しました。郡上博覧館では、郡上節の流れる中、元気の良いおじさんが踊りを交えて案内して下さいました。慈恩寺庭園では、心静かに拝観させて頂きました。城下町郡上八幡の歴史と文化と産業に触れられた有意義な一日でした。

体育祭に参加して

PTA 谷水 鶴巳

前日までの雨もやみ、特に三年生にとつては、最後の体育祭で、どの団も応援合戦では、すばらしかった。最後の開団式を見てみると、練習で苦しかったこと、嬉しかったこと等、それぞれの団ごとに、共にわかち合っていた。そこには、先生方に支えられながら成長していく子供たちの輝く姿があった。又、PTAの会員の皆様にはデカスカート競技にご協力頂きありがとうございます。

校外副委員長 野村 幸代

七月から十月にかけて町内のぞうすい祭り、ふるさと祭り、観音祭り、産業祭、ごまんど祭りの校外指導を先生方と行ないました。どの祭りにおいても特に生徒に注意するような目立った行動はなく、逆に産業祭においては、ごみ袋を持って清掃活動をすすめる生徒やお店を手伝う生徒を大勢見かけ、その積極的な姿勢にとっても感心し、地域の行事に良い形で溶け込んでいると思いました。

資源回収 十月二十日
収益金 三二一、八五〇円
町より補助含む
ご協力ありがとうございました。

編集後記

三年生有志による一行詩は、いかがでしたか？ユーモアたっぷりの温かい気持ち伝わってきて、笑みがこぼれた事でしょう。

たくさんのお問い合わせを胸に、二学期も残す所、約一ヶ月となり、街は、シングルヘル一色になって来ます。季節は確実に冬支度の気配ですね。さて、次号は、新年三月の予定です。会報「開拓」について皆様のご意見、ご感想をよろしく願います。

会報委員一同

